



静岡市 いきもの 散歩マップ

井川・勘行峰コース

しょくぶつ

● アブラチャン



小さな木で、4月に黄色の小さな花をつけます。木の皮や種から油を取ったのでこの名があります。

● ホソバテンナンショウ



サトイモの仲間、毒を持っている植物です。4～6月に花が咲きます。栄養状態によって性転換をします。

● ツボスミレ



スミレの仲間で、4～5月に白い花を咲かせます。平地から山地にかけて生えています。

● バイケイソウ



ユリの仲間で、7～8月に緑白色の花を咲かせます。強い毒があるため、シカも嫌って食べません。

● ギンリョウソウ



全体が白い植物で、コウライタケともいいます。薄暗い林内で見られ、土の中でキノコ類に寄生して生えています。

● ミヤマザクラ



バラの仲間の大きな木で、シロザクラともいいます。桜の中では開花が遅く、5月下旬に咲きます。

● マユミ



山地に生えるやや大きな木で、5月に淡い緑色の花を咲かせます。秋にはそれが桃色の実になります。

● リュウノウギク



ヤマギクとも呼ばれ、山地の林のまわりのひなたに生えています。秋が深まった頃に白い花を咲かせます。

● マイヅルソウ



ユリの仲間で、6～7月に花が咲きます。ツルが羽を広げたような形をしているので、この名があります。

● ヤブウツギ



スイカズラの仲間の小さな木で、5～6月に濃い赤色の花をつけます。クワツギとも呼ばれます。

● リンドウ



湿った草地を好み、田んぼや溜め池のまわりで見られます。10月頃の晴れた日に、青みがかった紫色の花を咲かせます。

● ヤクシソウ



山地の林のまわりが生え、9～11月に黄色の花を咲かせます。茎や葉を折ると苦味のある白い乳液が出ます。

● ホウチャクソウ



ユリの仲間で、4～5月に花が咲きます。花は枝先に1～3個ずつ付いて、垂れて咲きます。

● レンゲツツジ



陽当たりの良い草原に生え、5月に赤色または黄色の漏斗状の花を咲かせます。全体に強い毒があります。

● ウリハダカエデ



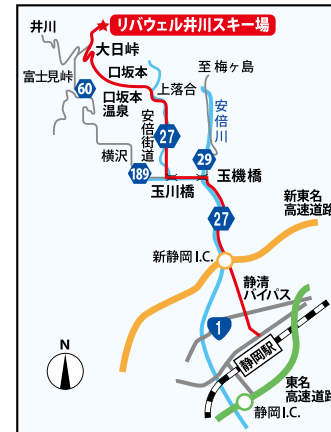
5月頃に淡い黄色の花をつけるカエデの仲間です。山地の明るいところに生えます。樹皮の模様がウリの実に似ています。

● ノコンギク



山地の林のまわりが生え、9～11月に淡い紫色の花を咲かせます。葉の裏に短い毛があります。

アクセス情報 静岡駅から車で約1時間45分



リバウエル井川スキー場までの公共交通機関はありません

県道27号線川根本町経由の道路は、大型車の通行ができません

【車でのアクセス】

1. 県道27号線を井川方面へ北上
2. 「玉機橋」を井川方面へ左折
3. 「玉川橋」を右折し、県道27号線を口坂本方面へ直進
4. 口坂本を経由し、「大日峠」交差点を「スキー場・県民の森」方面へ直進

緊急連絡先

- ・ 静岡県救急医療情報センター TEL&FAX: 0800-222-1199 (休日・夜間当番医を教えてください。24時間対応)
- ・ 消防 119番
- ・ 警察 110番

注意事項

- ・ ハイキングでの安全は自己責任をお願いします。季節に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりとっておきましょう。
- ・ 里山には、ハチやヘビやヒルなどの危険な動物もくらしています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- ・ コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹・花・山菜などを無断で取らないでください。
- ・ 動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。

制作：NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク
 発行者：静岡市清流の都創造課
 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
 TEL: 054-221-1357 FAX: 054-205-2666
 制作年：平成25年3月

どうぶつ・とり

● アオバト



黄緑色をしたバトです。「アオアオ」と物悲しい声で鳴きます。山地にいるのでなかなか観察できません。

● カケス



ハトくらいの大さきで、山地にすんでいます。「ジエイジエイ」と鳴き、ドングリを好んで食べます。

● ヤマアカガエル



体長4.2～7.8cmの、黒褐色や赤茶色をした小型のカエルです。「キヤラキヤラ」と鳴きます。

● ヒダサンショウウオ



山地の川にすむサンショウウオです。紫がかった体に黄色の模様があります。

● コゲラ



スズメくらいの大さきで、「ギィギィ」と鳴くキツツキの仲間です。公園など身近な場所でも見られます。

● ヒガラ



スズメより小さい大きさで、「ツイツイツイ」と鳴きます。山地から、人家のまわりでも見られます。

● ニホンカモシカ



国の特別天然記念物ですが、この辺りでは増えてきて、昼間に見られる可能性が高い大型哺乳類です。

● ニホンジカ



大型の哺乳類で、オスはツノを持っています。この辺りでは近年数が増え、植物を食い荒らしています。

● ヤマガラ



スズメくらいの大さきで、「ツツピーツツピー」と鳴きます。公園などでも見られます。学習能力がとても高いです。

● シジュウカラ



スズメくらいの大さきで、「ツイツイツイ」と鳴きます。山地から、人家のまわりでも見られます。

● タヌキ



中型の哺乳類で、足が短く、ずんぐりした体つきです。雑食性で、小動物や果実などを食べます。

● アカギツネ



夜行性の中型哺乳類です。色は赤茶色をしています。主に肉食ですが、果実なども食べます。

● ウソ



山地にすみ、春先にサクラやウメの花芽を好んで食べます。「フィッフィツ」と口笛のように鳴きます。

● ベニマシコ



秋に静岡へやってくる渡り鳥です。オスは赤褐色をしています。草むらにすんでいて、なかなか見られません。

● テン



夏は茶色、冬は黄色の体をしたイタチの仲間です。主に肉食ですが、果実なども食べます。

● アナグマ



ずんぐりとした体つきのイタチの仲間です。昼間活動することもあります。雑食性で昆虫、ミミズ、果実などを食べます。

むし

● スミナガシ



成虫は5月と8月に発生し、雑木林で見られます。花に来ることはほとんどなく、樹液や動物のフンなどに集まります。

● アサギマダラ



春には南から北へ、夏から秋には北から南へ、2世代かけて移動します。ヒヨドリリバナが特に好きです。

● オオセンチコガネ



体長1.3～2.2cmのコガネムシの仲間です。金赤、金緑などの色をしています。動物のフンや死がいを食べます。

● スジグロシロチョウ



幼虫はキャベツなどの栽培植物よりも、タネツケバナなどの野生植物を好んで、林のまわりで見られます。

● ミヤマクワガタ



大型のクワガタムシです。成虫は7～8月に発生します。クヌギ、コナラなどの樹液や灯りに集まります。

● エソハルゼミ



体長4cmほどの山地性のセミです。成虫は6～7月に発生します。「ミョウキンケケケ」と鳴きます。

● オオヨツシハケカミキリ



体長2.5cmのハナカミキリの仲間です。成虫は7～8月に発生します。リョウブやナリウツギの花に集まります。

メモ

しずおか みんなの しぜんたんけんてちょう

しぜんたんけんてちょう

検索



静岡市が運営するウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」では、皆さんが発見した動物・植物・昆虫の発見情報を1つの地図に落とし込んでいき、共有しています。ハイキングで見つけた生き物は、写真を撮ってぜひ発見情報を投稿ください!! (ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください)